

平成29年度の決算が監査委員の審査を経て9月定例議会で認定されたので、概要をお知らせします。詳細は、町ホームページに掲載します。

一般会計の歳入総額は73億1,674万4千円、歳出総額は72億2,164万4千円で、歳入歳出差引額は9,510万円です（千円未満の端数は項目ごとに調整しているため、合計・差引が一致しない場合があります）。

平成29年度 決算報告

一 般 会 計

歳 入 73億1,674万4千円

25億123万5千円 34.2%	町 税
町民税、固定資産税、軽自動車税など	
11億5,293万9千円 15.7%	地方交付税
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金	
10億7,670万1千円 14.7%	国庫支出金
特定の事業に対して国が支出するお金	
6億8,983万2千円 9.4%	繰入金
基金や特別会計からの繰入金	
5億7,433万円 7.8%	県支出金
特定の事業に対して県が支出するお金	
3億6,700万円 5.0%	借入金
町 債	
9億5,470万7千円 13.2%	その他
各種交付金、地方譲与税、保育料、施設使用料など	

歳 出 72億2,164万4千円

25億667万5千円 34.7%	民生費
障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療などに使われるお金	
9億8,651万3千円 13.7%	公債費
借入金の返済に使われるお金	
8億1,639万6千円 11.3%	土木費
道路、橋、公園などの整備・維持補修などに使われるお金	
7億9,155万8千円 11.0%	総務費
戸籍、交通安全、選挙、統計、徴税、職員給与などに使われるお金	
6億5,226万9千円 9.0%	教育費
小中学校の費用のほか、文化・体育関係の施設管理などに使われるお金	
6億1,624万7千円 8.5%	衛生費
検診、予防接種などの保健費用のほか、ごみ・し尿処理などに使われるお金	
8億5,198万6千円 11.8%	その他
農林水産業費、消防費、議会費、商工労働費など	

1 カ月当たりの町の家計簿

～1年間の収入を500万円として、平成29年度の一般会計決算を家計簿にした場合～



収 入		支 出			
	現金収入合計	352,500円	生活費合計	256,700円	
町税	給料(基本給)	142,400円	食費	39,800円	人件費
地方交付税、地方譲与税など	給料(諸手当)	95,600円	医療費	100,300円	扶助費
諸収入、使用料・手数料など	パート収入	17,900円	光熱水費などの雑費	84,500円	物件費、補助費等
国・県支出金	祖父母からの仕送り	94,000円	車などの修理代	1,600円	維持補修費
特別会計からの繰入金	子どもからの生活費	200円	教育費	30,500円	(維持補修費、投資的経費を除く)
財産収入・寄附金	貯金利子・寄附金など	2,400円	子どもへの仕送り	46,300円	繰入金
町債	ローン(借入金)	20,900円	ローンの返済	56,200円	公債費
基金からの繰入金	貯金の取り崩し	39,100円	家や庭の建築・改修	49,500円	投資的経費
前年度からの繰越金	繰越金	4,100円	貸付など	2,000円	貸付金
			貯金	600円	積立金
	収入合計	416,600円	支出合計	411,300円	
			財布残金(収入-支出)	5,300円	
貯金残高(年単位)1,818,200円		ローン残高(年単位)2,972,700円			

※ 100円未満の端数は調整しています。

特 別 会 計

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引
学校給食事業	1億1,407万1千円	1億1,374万4千円	32万7千円
公共下水道事業	3億8,053万8千円	3億8,023万8千円	30万 円
国民健康保険事業	21億3,189万6千円	20億9,932万8千円	3,256万8千円
農業集落排水事業	1億6,442万 円	1億6,432万 円	10万 円
住宅新築資金等貸付事業	354万1千円	354万1千円	0円
介護保険事業	13億6,901万7千円	13億3,197万8千円	3,703万9千円
後期高齢者医療事業	1億7,937万2千円	1億7,605万3千円	331万9千円

水 道 事 業 会 計

◆収益的収支 ※水道会計の営業活動による収入（水道料金・加入金など）と支出です。

収入 4億2,447万7千円

支出 3億9,843万7千円

差引 2,604万円

◆資本的収支 ※施設の拡張・整備などに使うお金と、その財源や借入金の返済金です。

収入 9,298万円

支出 2億4,724万2千円

差引 △1億5,426万2千円

◆財産および負債

資 産	固定資産	負 債	企 業 債	11億4,274万7千円
	36億6,943万1千円	資 本	そ の 他	12億1,890万9千円
	流動資産		自己資本金	10億 595万2千円
	4億6,121万3千円		そ の 他	7億6,303万6千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億5,426万2千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額716万7千円、過年度分損益勘定留保資金1億4,709万5千円で補てんしました。

町 債（借入金）の状況

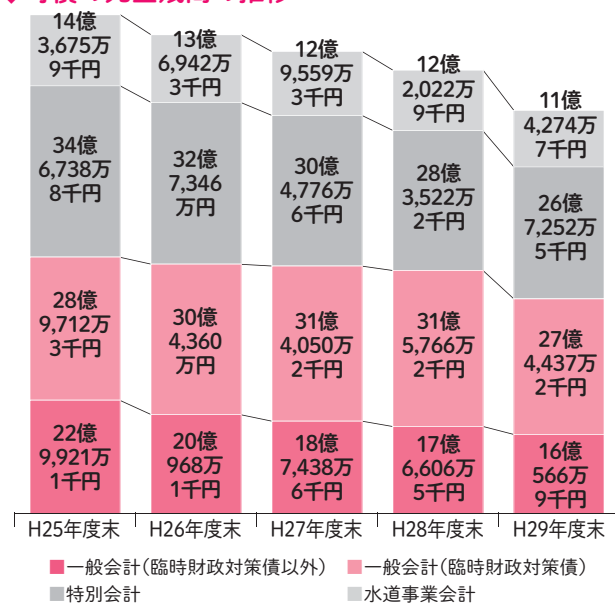
◆町債(借入金)残高:81億6,531万3千円

●対前年比:△8億1,386万5千円、△9.1%

♂1人当たり:38万5千円(うち一般会計:20万5千円)

▲1世帯当たり:103万3千円(うち一般会計:55万円)

◆町債の元金残高の推移



臨時財政対策債：地方交付税が財源不足により満額交付されないため、国の財源不足を補うために自治体で借り入れる借入金

町有財産の状況

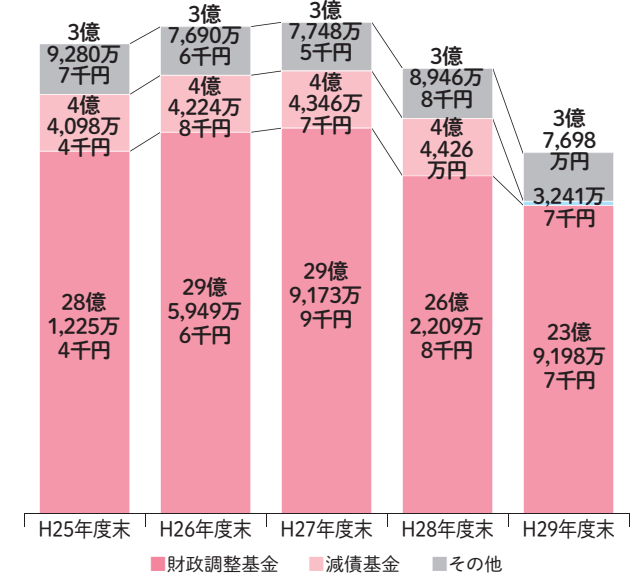
◆基金(積立金)残高:28億138万4千円

●対前年比:△6億5,444万2千円、△18.9%

♂1人当たり:13万2千円

▲1世帯当たり:35万5千円

◆基金残高の推移



財政調整基金：財源の調整のための積立金

減債基金：町債（借入金）返済のための積立金

その他：湯水対策施設維持管理基金、教育文化振興基金など、特定の用途のある基金（特別会計含む）

※人口:21,232人 世帯数:7,902世帯(平成30年3月31日現在)

健全化判断比率・ 資金不足比率の公表

平成29年度決算を基に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。町は、いずれの指標も早期健全化が求められる基準を下回っています。

◆健全化判断比率

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の指標	赤字額なし		10.5%	—
早期健全化基準※	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準※	20.00%	30.00%	35.0%	—

■用語解説

実質赤字比率: 一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合

連結実質赤字比率: すべての会計を合わせた赤字の割合

実質公債費比率: 公債費（借入金の返済額）とこれに準ずる経費の割合

将来負担比率: 企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合

資金不足比率: 事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合

◆資金不足比率

区 分	水道事業会計	公共下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
町の指標	資金不足額なし		
経営健全化基準※	20.0%	20.0%	20.0%

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

平成29年度に 実施した主な事業

支え合う健康と福祉のまちづくり

地域福祉交流拠点施設（よしおかROBAROBA）の設置 2,811万2千円	障害児支援事業の実施 8,454万9千円
★子どもの発達支援 138万円	医療費の無料化（子ども・障害者など） 2億619万9千円
★不妊・不育治療費の助成 414万6千円	児童手当の支給 4億813万3千円
よしおか健康No.1プロジェクト 252万7千円	保育所や認定こども園などへの給付や助成 8億4,318万5千円
がん検診などの実施 3,670万2千円	妊婦健診の助成 1,868万9千円
障害者自立支援事業の実施 2億6,643万9千円	予防接種の実施 6,589万円

心豊かな教育と文化のまちづくり

★文化センターエントランスホール東側自動ドアの設置 1,096万2千円	★友好都市北海道大樹町との子ども交流事業 355万6千円
★文化財センターの設置 6,190万3千円	幼稚園就園奨励費の支給 129万2千円
★学校給食費の助成 2,167万4千円	小学校への見守り指導員の配置 234万8千円
	文化センターの自主事業 151万2千円

活力ある産業と雇用のまちづくり

★地域特産品生産体制構築事業 490万3千円	よしおか再発見ウォークの開催 5万3千円
★新技術・新製品の開発助成 31万6千円	吉岡町の観光PR 150万2千円
(仮称)林道栗籠・井堤線の新設（測量設計） 561万6千円	住宅リフォーム資金の助成 213万2千円
花と緑のぐんまづくり2018inよしおか〜ふるさとキラキラフェスティバル〜 1,800万円	新規青年就農者への助成 281万3千円
	老朽化した農業用水路の更新 914万円

魅力的な自然と環境のまちづくり

住宅用太陽光発電システムの設置助成 469万円	一般ごみの収集 4,101万8千円
資源ごみ回収の助成 401万1千円	公共下水道・農業集落排水区域外の浄化槽設置助成 273万8千円

住みよい安全で便利なまちづくり

★相乗り推奨タクシーの実証実験 21万5千円	橋の長寿命化 3,631万5千円
★高校生などへの通学支援 20万8千円	カーブミラー・ガードレールなどの整備 599万5千円
★自主防災組織の支援 14万3千円	道路の新設や拡幅などの改良費 6,074万1千円
★防災無線のデジタル化 6,754万9千円	道路の維持補修費 5,119万9千円
★空き家対策の推進（実態調査など） 294万5千円	★放課後児童の見守りパトロール 226万1千円
南下城山防災公園整備事業（工事など） 1億3,842万1千円	★防犯カメラの設置 272万8千円
駒寄スマートICの大型車対応（工事など） 1億9,543万9千円	

町民と行政が協働するまちづくり

役場西駐車場の拡張 1,889万3千円	図柄入りナンバーの導入推進 10万2千円
男女共同参画の推進 196万6千円	広報配布などの自治会委託 3,755万8千円
ふるさと納税の推進 378万4千円	自治会活動の助成 1,082万5千円
★は、吉岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	